

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 療育福祉センター

公表日 R7年 3月 7日

利用児童数 12名 R6年12月12日 回収数 9名

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	6			2 無回答1	・よく知らない。 ・季節の行事だけではなく、こどもに 適した教材を作り持ってきてしてくれて いる。	・こども一人一人、場面に合わせた支援 グッズや教材を準備し、活用していま す。またその場合には報告をしていま す。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	8			1	・よく知らない。	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	9					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	9					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	9					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9				・こどもができることをよくわかって くれていて、丁寧に支援してくれて いる。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9				・事前に困りごとを話すことができる。	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	8	1				
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7			1 無回答1	・ガイドラインをよく知らない。具体 的な支援内容ではあると思う。	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9					
保 護 者 へ の 説 明 等	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	9					
	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8			1	・機会の提供は今のところないよう 思う。	・療育福祉センターで実施している研修 会等に関してはご案内をしています
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	9				・時間をかけて話し合う場を設けても らっている。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	1				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9				・親の思いや考え方をよくくみ取っ てくださっていると思う。	
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて 周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されてい ますか。	7	1		1		
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。	9						
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が 行われていると思いますか。	9						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	9				・担任、加配以外園長とも話をしてくださっている様子。（園長から親に話がある）	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	9				・訪問後の話はとても助かっている。	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4	1		3 無回答 1		・今後、活動内容や情報、自己評価の結果をホームページに掲載していきます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	6			2 無回答 1		・対応については訪問先と話し合い、助言や提案をしていきます。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	8			1	・嫌がってはいない。	
	28	事業所の支援に満足していますか。	9				・柔軟に対応してもらっている。 ・いつも丁寧に保育してくださってありがとうございます。子どもの遊びや感覚の広がり嬉しいです。 ・いつもたくさんのアドバイスや一緒に成長を喜んでくださり、ありがとうございます。	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

R7年 3月 7日

療育福祉センター

利用児童数

12 (10園)

R6年12月12日

回収数 10園

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	9	1		<ul style="list-style-type: none"> ・具体例をあげていただいている、とてもわかりやすい。 ・訪問していただき、とてもわかりやすく集団で取り入れやすいものだった。 ・実践して成果を感じている。 ・優しく同じ目線で丁寧に伝えてくれるのでわかりやすく、やってみようと思う気持ちになれる。 ・何でも話しやすい雰囲気のある先生で気軽に質問できた。 ・本児への伝え方など、すぐ取り入れやすいように教えていただき、反応も良好だった。 ・助言をいただき実践することで子どもの成長を感じることができている。 ・対象児と加配保育士の様子や関わりを見て助言をいただいている。 	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	9	1		<ul style="list-style-type: none"> ・「こどもの特性」として理解していくという意識が職員に根付いてきた。 ・専門の知識で助言をいただいている。 ・幅広い知識と豊富な景観からのアドバイスに大変満足している。 ・支援カードの改善案など園で思いつかなかったことを教えてもらった。 ・様々なケースを経験されている知識と技術を示していただいている。 ・その場やその子に応じたことをお話しくださり、大変良かった。 	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	10			<ul style="list-style-type: none"> ・電話での相談にも快く対応していただいている。 ・月に1回の訪問だが、ずっと見てもらっているので、子どものことをよく理解し、適切なアドバイスがありがたい。 ・加配保育士の気持ちにまで寄り添い、適切な回答をいただけていてありがたい。 ・こちらがわからない子どもの特性を教えてください助かった。 ・保育士からの質問に対し適切な回答がいただけている。 ・子どもの今の状態をすぐ把握し、とても適切な回答をいただいている。 ・訪問時にお話させていただく中で一緒に考え、適切にアドバイスをいただけた。 	

4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の仕方の迷いなどがなくなりしっかりと関わることができるようになった。 ・対象児が生活しやすくてできるアドバイス等多くのことが学びになっている。 ・加配保育士も相談しやすく、助けられている。 ・毎回相談させてもらい、実行することで子ども達の成長につながった。 ・問題行動が多かった時期に、状態の説明やアドバイスをいただけてとても助かった。 	
5	事業所からの支援に満足していますか。	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員のメンタル面の負担も軽減され、この支援がなければ子どもの生活の質の向上も難しかったと思う。 ・この1年支援の必要な子どもさんを通して私たちも学ばせてもらい、勉強になった。 ・支援員さんの力を借りながら児への最善の接し方を探していけるので満足している。 ・日々生まれる悩み事や分からない事など毎月支援していただけるのでとても満足している。 ・遠い所、ご支援ご指導いただきありがとうございました。 ・来年度もぜひ継続して支援をお願いしたい。 	
<p>その他のご意見</p>					
<ul style="list-style-type: none"> ・保育所の様子を見てくれて、こちらが気がつかない事も説明してくれるので子どもの理解を深めることができました。 ・園児との関わり方や遊び方が参考になりました。 ・支援やアドバイスと合わせて加配保育士の励みとなるお言葉もたくさんいただいています。本当にありがとうございます。 ・日頃の困り事や成長と一緒に喜んでいただいたり、本児はもちろんのこと、職員にも優しく声をかけていただきまして、心強く感謝いたします。遠い所お越しいただける日はたくさんのお聞きしたり、アドバイスもいただきましてありがとうございました。 ・難しい発達段階の児童であるが、親切に答えていただきありがとうございました。 ・適切な支援のあり方について、視覚支援や言葉かけ、教室整備の方法等について具体的に教えていただきありがとうございました。また着替えについて行動分析の方法を教えてくださいましたので今後の支援に生かせるよう取り組んでいきたいと思います。 ・先生方からいただくご助言も加配保育士をはじめ、私たちまでもがとても大きな学びになっている事に感謝しています。これからも子ども達が秘めている力を引き出せるよう、丁寧な関わりに努めて参りたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 ・保護者との仲立ちにもアドバイスや励ましもありがたかったです。様々な子どもの姿で「大変」と保育者が思うのではなく、子どもの「しんどさ」としての意識が保育の向上にもつながり、どの子どもにも対応できる援助につながっています。子ども、保護者を通して人とのつながりが広がっていくことに感謝しています。今後ともよろしくお願いいたします。 ・初めてこの支援事業を受けました。毎回子どもさんを通しての園での困り事や悩みに丁寧に耳を傾けアドバイスくださりとても勉強になりました。また実行することで子どもの成長にもつながり、若い支援担当保育士も保育に対する喜びも大きな1年だったと思います。私たちも子どもと共に成長できた1年でした。本当にありがとうございました。 					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		高知県立療育福祉センター					公表日	R7年 3月 7日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点		
環境 ・ 運 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	<input type="radio"/>		・こども一人一人に合わせ、その場面に必要な支援グッズや教材を提供している。			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>					
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>					
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>					
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>					
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		第三者評価は行っていないが、苦情等の受付窓口を案内し、意見のあったことについては療育福祉センター全体で改善するようにしている。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>					
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>					
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>					
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>					
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>					
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>					
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>					
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>					
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>					
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>					
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>					
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>						

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		支援会議の中で情報共有している。また保護者からの要請があれば、情報提供書を作成し就園先や就学先につなげている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。		○	業務の日程調整により参加が難しいが、会議録は確認している。	今後、機会があれば参加していく。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	保護者会等は開催していないが、研修会等への案内は行っている。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○		研修会や保護者が相談できる場について、ホームページ等に情報が出ていることを伝える。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○			

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		現在対象となる児がいないが、体制は整えている。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	高知県立療育福祉センター		
○保護者評価実施期間	R6年12月12日		～ R7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	R6年12月12日		～ R6年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○訪問先施設評価実施期間	R6年12月12日		～ R7年1月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	10施設	(回答数) 10施設
○事業者向け自己評価表作成日	R7年2月18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療と福祉の連携により適切な支援の提供ができる	・医療(診療やリハビリ)との連携により、対象児を多方面からアセスメントし、必要に応じてリハビリ担当より助言を受け、訪問先に伝えることができている。	
2	関係機関や保護者との連携ができ、良好な関係を築いている	・訪問先の状況に応じた取り組みを提案し、実践を確認、改善を考えるPDCAサイクルの体制ができている。 ・広くこどもの発達を捉え、療育実践の経験から、こどもをアセスメントすることや支援の工夫など、生活に即した具体的な助言や支援の提案をしている。	
3	県全域を対象としている	支援や通所事業所が少ない地域への支援も行い、県下全域の後方支援にあたっている。	

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報の発信	SNS等の活用ができていない。	今後はSNS等の活用も検討しつつ、保護者に分かりやすい情報発信に努めていく。
2			
3			